

守谷ボランティア NEWS

2025年11月号 (毎月1日発行)



〈発行〉守谷市民活動支援センター
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘5丁目25番1
守谷市市民交流プラザ2階
電話: 0297-46-3370 FAX: 0297-46-3320
Email: supportcenter@moriya-cac.org
ホームページURL: <https://moriya-cac.org/>
開館時間: 午前9時~午後5時 (午後8時まで延長可)
休館日: 月曜日、年末年始

ウインドアンサンブル守谷 冬の音楽会

子どもも大人も楽しめる吹奏楽で午後のひと時をお過ごしください。

- 日時 12月21日(日) 13:30開場/14:00開演
- 会場 もりりん中央ホール
- 定員 先着320人 (当日13:30より入場整理券配布)
- 料金 入場無料・全席自由 ●指揮 中野和彦
- 曲目 威風堂々、懐かしの東京ソングメドレー、
J-BEST Mrs. GREEN APPLE メドレー、
クリスマス・キャロル・ファンタジーほか
- 主催・問合先
ウインドアンサンブル守谷 横瀬 ☎090-4751-4641
ホームページ <https://wemoriya.jimdofree.com/>



こころ温まる傾聴セミナー ～傾聴の力をあなたの暮らしに～

特別なスキルではない、誰もが持つ傾聴の力を、心を込めてお届けします。言葉の奥にある気持ちに触れることで、傾聴の温かさと安心感を肌で感じていただけます。

この貴重な体験をご一緒にください。

- 日時 12月17日(水) 10:00~12:00
- 会場 市民活動支援センター 会議室
- 定員 先着16名
- 参加費 2,000円
- 講師 小林美恵子氏 (公認心理師)
- 申込方法 11月30日(日)までにメール
またはインスタグラムDMから申し込む
- 主催・申込・問合先
傾聴ボランティア 楽ハート
✉ rakuheartmry@gmail.com



Instagram

御所ヶ丘サロン写真同好会「写真展」

写真好きの仲間が集まって作った同好会、今年で10年、記念に写真展を企画しました。コンパクトデジカメでスタート、今は殆どスマートで撮影して楽しんでいます。皆様のお出掛けをお待ちしております。

- 日時 11月12日(水)~23日(日)
- 会場 市民活動支援センター フリースペース
- 主催・問合先 御所ヶ丘サロン 郷原 ☎ 080-1295-9761



ふれあいの場のご案内

今年も「ふれあいの場」を開催いたします。ろう者と手話サークルの方々と一緒に手話でおしゃべりしてみませんか。ささやかなクリスマス会も行いますので、是非ご参加ください。

- 日時 12月7日(日) 14:00~16:00 (13:45~受付)
- 場所 もりりん中央 (中央公民館) 2階 講座室
- 会費 300円 (菓子、飲み物、プレゼント)
- 申込方法 11月15日(土)までQRコードから申込む
- 主催・申込・問合先 守谷市聴覚障がい者協会 小林、滝本、西尾



こども服交換会「くるくる」開催

サイズアウトしたこども服の橋渡しをしています。

- ・くるくるコース: 交換費100円でお洋服の交換
- ・お持ち帰りコース: 5点ごと300円でお洋服の購入
- お子様連れ大歓迎です。詳細はHPをご確認ください。
- 日時 11月28日(金)、2026年2月20日(金)10:30~11:30
- 会場 守谷市民活動支援センター会議室
- 対象 どなたでも ●定員 なし ●持ち物 マイバッグ
- 参加費 見るのみ: 無料/交換: 100円/購入: 300円~
- 主催 もりやこども服リサイクルの会 HP: <http://fb.me/kurux2>
✉ moriya.kurux2@gmail.com

✉ moriya.kurux2@gmail.com

登録団体活動情報 11月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合先
楊名時太極拳守谷同好会ボランティア部	みづき野中央公園 (雨天中止)	毎週火曜日 10:00~11:30	市民活動支援センター
	守谷中学校	毎月第1月曜日 10:00~11:00	
フォトクラブ写遊 写真展、撮影会の開催	中央公民館	第4土曜日 9:00~16:00	金澤 080-5508-6081

助成金情報

* 内容は変更になる場合があります。

各HPをご確認ください。

医療・ 福祉	~11/7 2026年度 日本郵便 年賀寄付金助成金 日本郵便株式会社 https://www.post.japanpost.jp/index.html
社会 教育	~11/17 LOVE BLUE 助成 独立行政法人 環境再生保全機構 https://www.erca.go.jp/
環境・ 医療	~11/26 令和8年度子どもゆめ基金 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 https://www.niye.go.jp/

豆コラ

七五三の数字「七・五・三」は、いずれも奇数であることに深い意味があります。古くから日本では奇数は「陽の数」とされ、縁起の良い数字として尊ばれてきました。中国の陰陽思想の影響を受け、偶数は「陰」、奇数は「陽」とされ、陽の数は生命力や発展を象徴します。特に「三・五・七」は子どもの成長の節目にあたり、三歳で言葉が整い、五歳で知恵がつき、七歳で社会性を身につけるとされました。七五三の風習は、江戸時代のころに武家や公家の間で始まり、子どもの健やかな成長と長寿を祈る行事として庶民へ広がりました。こうした伝承と信仰が重なり、七五三は「奇数=幸運」の力を借りて、今日まで大切に受け継がれているのです。

センター講座 おしゃべりメイク会～シニア先代から自分磨き～

2025年9月13日(土)・20日(土)@市民活動支援センター会議室

年齢を重ねても健康的で自立した生活ができる「健康寿命」を延ばすことに着目し、おしゃべりメイク会を開催しました。講師は、もりや市民大学運営委員の尾形さんと、和太鼓友の佐藤さんです。開催のきっかけは、お二人がセンターに来館された際の雑談からでした。

尾形さんからは「ケアビューティスト（介護美容）」の資格を取得し、仕事として活かしたいとの話を伺いました。

一方、佐藤さんは以前、資生堂のビューティーコンサルタントとして勤務し、現在は高齢者施設でメイクやネイルを行う化粧ボランティアとして活動されています。「喜んでくれることが何より嬉しい」と語ってください、このお二人をマッチングしたところ意気投合。最強の講師陣が誕生しました。



講座は2日間にわたり開催。1日目は佐藤さんのお嬢さん（大学4年生・卒業後は化粧品会社に勤務予定）も助っ人講師として参加してくださいました。

参加者は両日ともノーメイクで来館。講座の始めは、皆さん自信なさげな表情でしたが、終了後には自信に満ち溢れて、表情が明るく輝いていました。

＜1日目＞

メイクが脳や身体に与える影響、加齢に伴う肌の変化、そしてメイクアップの目的などについて、科学的データに基づいた講義を受けました。

尾形先生からは、水分保持力の低下や紫外線防御機能の減少など、加齢による皮膚の特徴を踏まえたわかりやすい解説をいただきました。



＜2日目＞

メイク実習と撮影会を行いました。参加者は自分でメイクを施した後、仕上げのメイクとヘアスタイルを佐藤先生がサポート。完成した方から撮影ブースへ移動。最初は緊張した表情も、サークルレーターで髪をなびかせ、ポーズを取るうちにモデルのような表情に変わりました。撮影も大いに盛り上がり、皆さん楽しそうでした。



撮影後は質問タイム。化粧品の話題にとどまらず、ストレス解消法や人生相談まで話が広がり、まさに“おしゃべりメイク会”らしいひとときとなりました。



アンケートでは満足度 100%という結果に。

メイクを楽しむだけでなく、同じ時間を共有し語り合うことで一体感がうまれたことが大きな成果でした。

講師のお二人のおかげで、参加者の自信と喜びにつながり、アクティブシニアの輪が広がったと感じています。

これからもセンターは「貸したい力、借りたい力、つなげます！」